

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	測量学Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0030		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科		対象学年	2	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	浅野繁喜他(著)『First Stageシリーズ 測量入門』実教出版, 2014年. 3024円(税込)				
担当教員	島崎 彦人				
到達目標					
次の項目について理解する。 1. トラバース測量の方法 2. 平板測量の器具と方法 3. 面積と体積(土量)の計算方法					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
トラバース測量の方法	十分に理解し, 他者に適切に説明できる	理解している	理解していない		
平板測量の器具と方法	十分に理解し, 他者に適切に説明できる	理解している	理解していない		
面積と体積(土量)の計算方法	十分に理解し, 他者に適切に説明できる	理解している	理解していない		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	測量の基礎を学ぶ。				
授業の進め方・方法	測量の本質は, 誤差の正しい見積もりとそれに基づく位置の推計である。確かな実力を身に付けるために, 本授業では小テストを行う。 参考図書: 日本地図センター『新版 地図と測量のQ&A』日本地図センター, 2013年. 1296円(税込) 中村英夫(著), 清水英範(著)『測量学』技報堂出版, 2000年. 6480円(税込) 吉澤孝和(著)『図解 測量学要論』日本測量協会, 2005年. 7800円(税込) 成績評価の方法: 中間試験(40%), 定期試験(40%), 課題(10%) および小テスト(10%)の結果を合計(100%)して評価する。				
注意点	正当な理由もなく授業に遅刻あるいは欠席した場合には, 小テストの点数を減点する。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	トラバース測量(1)	ガイダンス, トラバース測量の概要(MCC)	
		2週	トラバース測量(2)	トラバース測量の外業(MCC)	
		3週	トラバース測量(3)	閉合トラバース(測角の調整と方位角の計算)(MCC)	
		4週	トラバース測量(4)	閉合トラバース(閉合差とトラバース調整)(MCC)	
		5週	トラバース測量(5)	結合トラバース(測角の調整と方位角の計算)(MCC)	
		6週	トラバース測量(6)	結合トラバース(閉合差とトラバース調整)(MCC)	
		7週	トラバース測量(7)	総復習	
		8週	中間試験	中間試験までの内容について理解する	
	4thQ	9週	平板測量(1)	平板測量の器具と方法	
		10週	平板測量(2)	平板測量による細部測量	
		11週	面積と体積の計算(1)	面積の計算(1)(MCC)	
		12週	面積と体積の計算(2)	面積の計算(2)(MCC)	
		13週	面積と体積の計算(3)	体積(土量)の計算(MCC)	
		14週	総復習(1)	総復習(1)	
		15週	総復習(2)	総復習(1)	
		16週	定期試験	定期試験までの内容について理解する	
評価割合					
	中間試験	定期試験	小テスト	課題	合計
総合評価割合	40	40	10	10	100
トラバース測量の方法	40	0	5	5	50
平板測量の器具と方法	0	5	1	1	7
面積と体積(土量)の計算方法	0	35	4	4	43